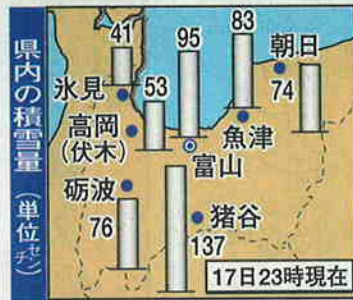


路面電車の軌道の雪をかく除雪車
＝17日午後4時30分ごろ、富山市鶴島



上空に強い寒気が流れ込んだ17日の県内は、富山市を中心に朝から激しい雪が降っ

富山ドカ雪市電まひ

積雪95センチ 高岡は青空のぞく

た。同市の積雪量は午後11時に95センチに達した。同市内電車は終日まひしたほか、空の便で欠航が相次ぐなど交通機関が乱れた。富山地方気象台は、18日夕まで大雪への警戒が必要としている。

同気象台によると、同市の大雪は、県東部の沿岸部上空に雪雲が停滞したのが原因。前日夜から約40センチ超の雪が新たに積もった。同市の積雪が90センチを超えたのは1986年以来25年ぶり。同市をはじめ県東部全域と砺波、南砺両市には大雪警報が発令された。

一方、高岡市をはじめ県西部北では雪が降る時間帯もあったが、時折青空のぞき、路面の雪が解けた。JR高岡駅前ではスニーカーで歩く人の姿も見られた。

富山市の市内電車は雪で動けなくなる車両が相次いだ。